

ステラリンク

8月
2014



- ★サポート終了まで1年！
Windows Server 2003のリスク
- ★クラウド時代の最適ソリューション
Microsoft Office 365
- ★Canon高性能プリンタが
トナーカートリッジ並みの価格？
LBP8710e特価キャンペーン

★ムダな印刷コストを削減



- 3つのポイント
- ・コスト削減！
 - ・簡単導入！
 - ・管理不要！

★税制の優遇が受けられます

PCAネットワーク製品は
「生産性向上設備投資促進税制」
の対象です

PCA



◆定期連載

- 第16回
ライブオフィスここが見どころ
- 第11回
パソコンお役立ち情報



 STELLAR GROUP

**ご移転・新規ご開業に
関するご相談は
ステラグループまで！**

ぜひ弊社にお声がけください。
最新情報をお届けいたします！

Windows Server 2003のサポート完全終了まであと1年！

サーバOSのサポート終了がもたらす企業へのリスクとは？

サーバOSであるWindows Server 2003（Windows Server 2003 R2を含む）のサポート終了まで、いよいよ1年を切りました。パソコンOSに比べ、企業のシステム全体に影響があるサーバOSは、サポート終了前の速やかな対策が肝心です。2015年7月のサポート終了まで1年を切った今、改めてリスクを確認し、新OSの移行に向けた準備を行いましょう。今回は、セキュリティ面や実務に与える影響を解説します。

Windows Server 2003のサポートが
2015年7月に完全終了

ネットワーク全体に影響するサーバOS
サポート終了はパソコンOSよりも高リスク

2003年5月にリリースされたWindows Server 2003は、15年7月に延長サポートが満了になり、サポートの完全終了となります。パソコンOSで14年4月にサポートが終了したWindows XP等と同様、サポート終了後もOSを使い続けることはできますが、マイクロソフトからセキュリティパッチが提供されなくなるため、サーバ環境におけるウイルスや標的型攻撃、ハッキング等からの防護が脆弱になり、情報漏えいやシステムの破損といった被害を受ける可能性が高まります。

「うちの会社が攻撃を受けることなんてあり得ないだろうし、新OSの購入やサーバの刷新にかかるコストを考えると頭が痛いし、使い続けられるから別に問題はないだろう」

このような考えを持っている場合は、システムのリスク度は100%です。会社規模が小さいから、取引先が少ないからという理由で攻撃やウイルス感染の対象から外れることはありませんし、もしもセキュリティの甘さから個人情報や機密情報が漏えいすれば、自社だけでなく、取引先、そのさらに先の相手にまで迷惑をかけ、多大なる損害を与えかねません。想定されるリスクは早めに摘み取るのが吉です。初期のコストはかかるかもしれませんが、後のことを考えれば妥当な投資と言えます。

マイクロソフトからのセキュリティパッチが提供されなくなることで、サーバOSの状態が最新でなくなり、ウイルスやスパイウェア等のマルウェア（※下記サーバ用語参照）からの危険性が高くなります。これはパソコンOSにも言えることですが、サーバOSのリスクがパソコンOSのサポート終了時より高くなるのは何故でしょうか。

それは、サーバが企業のシステムにおいて司令塔の役割を担っているからにほかなりません。パソコンはその名の通り、主に個人ユースとして使われていますが、サーバはファイルサーバ、メールサーバ、プリントサーバなど、会社情報・個人情報がネットワークでつながっています。サーバは365日休むことなく稼働し、共有しているデータ、つながっているネットワークが広いからこそ、危険を被った時のリスクが高いのです。もしもメールが使えなくなったら、もしも保存しているデータが消えてしまったら、もしも機密情報がインターネットで公表されてしまったら——。今行っている仕事の大半はその継続が難しくなるはずですよ。

サポート終了まで1年を切りましたが、“まだ1年”あります。「もしも」のために、今からしっかりとサーバ環境の見直しを行いましょう。

製品	ライフサイクル開始日	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
Windows Server 2003	2003												
Windows Server 2003 R2	2006												
Windows Server 2008	2008												
Windows Server 2008 R2	2009												
Windows Server 2012	2012												

※Windows Server 2003およびR2：メインストリームサポート終了2010年7月13日、延長サポート終了2015年7月14日
※Windows Server 2008およびR2：メインストリームサポート終了2015年1月13日、延長サポート終了2020年1月14日
※Windows Server 2012：メインストリームサポート終了2018年1月9日、延長サポート終了2023年1月10日

サーバOSのサポート終了で想定される 様々な危険性

サポートが終了したサーバOSを使い続けると、どのような危険性が伴うのでしょうか。

セキュリティリスクの増加

セキュリティパッチの提供が終了することで、サーバのセキュリティ環境が最新でなくなり、マルウェアなどに対する脆弱性が高まります。サーバがウイルスに感染したり、攻撃を受けたりすると、サーバを介して各パソコンに広がり、会社システム全体がダウンする可能性があります。また、感染したファイルを取引先に送ってしまったたり、情報が漏洩してしまったりするリスクもあります。

サーバ自体の老朽化

Windows Server 2003搭載のサーバは、老朽化が進んでいます。近年発売されているサーバは、高性能、省電力化、高い静音性、環境に配慮した構造など、様々な面で優れているため、古いサーバを使い続けるよりも、運用面でコストパフォーマンスがよいと言えます。古いサーバは、部品の供給が終了していることもあり、修理ができない可能性があります。

移行遅延による業務への支障

サポート終了後、何かしらの不具合が発生してから新サーバOSへ移行するとすると、セキュリティリスクを抱えての乗り換えとなるほか、Windows Server 2003で使用していたアプリケーションやデータが、バージョンが異なるため使用できなかったり、システムの問題で移行がスムーズに行えなかったりと、移行の滞りによる業務への支障も懸念されます。

移行先を選定するにあたって押さえて おきたいポイント

Windows Server 2003からのサーバのリニューアルを図る上でいくつかのポイントがあります。ベンダーなどがサポート終了に伴うキャンペーンを行っているなどしているので、それらをうまく活用するのも賢い手です。

(1) 自社のスタイルに合ったサーバを選択

サーバを利用する際、自前のサーバを持つほかに、様々なスタイルの選択肢があります。耐震設備や監視・保守サービスの整った場所に自前のサーバを持ち込むハウジングサービス、自前の設備・機器等を持たずにデータセンターのサーバをレンタルし、インターネット上で情報やサービスを配信するホスティングサービス（レンタルサーバ）などもあります。

(2) 一時的なWindows Server 2003環境の継続利用

Windows Server 2003から、新サーバOSであるWindows Server 2012（R2含む）に刷新した場合、旧OSで利用中のアプリケーションが利用できなくなることがあります。

その際、仮想環境を用いて、一時的に利用することができます。これなら、新サーバOSへの移行時にも業務を止めることなく継続できます。

(3) サーバOSやソフトウェアのみの移行

サーバ機器は現行のものを継続し、サーバOSやソフトウェアのみの移行が可能な場合があります。様々なプランがベンダーから出ているので、確認してみるとよいでしょう。

サーバ用語解説

マルウェア

「悪意のあるソフトウェア」の総称で、コンピュータウイルス、ワーム、スパイウェア、トロイの木馬などがその例です。マルウェアは、コンピュータに侵入して攻撃したり、破壊活動を行ったり、情報を外部に漏らしたり、多大な有害を与えるので、しっかりと対策を取ることが求められます。

プラットフォーム

ソフトウェアやハードウェアを動作させるために必要な、基盤（土台）となるハードウェアやOSなどのこと。一般的に「アプリケーションのプラットフォームはOSの環境や種類」、「OSのプラットフォームはハードウェアのアーキテクチャ（CPUなど）」というように、ソフトウェアやハードウェアは対応しているプラットフォームが予め決まっています。

SLA

Service Level Agreementの略で、「サービス水準合意」と訳されます。サービスを提供する事業者が契約者に対して、どの程度の品質を保証するかをあらかじめ明示する品質保証契約を言います。SLAは、通信やアウトソーシングサービスやホスティングサービス（レンタルサーバ）などでよく用いられ、サービスの具体的な内容、保証するサービス水準などが文書などの形式で明示されるため、品質の保証や、責任の所在を明確にすることができます。

DNSサーバ

DNSはDomain Name Systemの頭文字で、ネームサーバとも呼ばれます。インターネット上の住所であるドメインと、IPアドレス（Webサーバやメールサーバなどに割り当てられた数）を結びつけるコンピュータやサーバソフトウェアのことです。ドメイン名に対するIPアドレスを調べることを「名前解決」と言い、ドメインとIPアドレスが結びつくことで、ホームページやメールを運用しているサーバにアクセスすることができます。

セミナーレポート

Office 365 セミナー・オフィスツアー

主催：ステラグループ株式会社
共催：日本マイクロソフト株式会社

7月11日(金) 品川：日本マイクロソフト株式会社 オフィス

17社19名のお客さまにお越しいただきました。
ご来場誠にありがとうございました。

台風の影響が心配でしたが、当日は天候も回復し無事開催することができ、たくさんのお客さまにご参加いただきました。ご参加の皆さま、誠にありがとうございました。

第1部 (13:40 - 15:00)
セミナー「Office365による新しい働き方」

会場は
VIPルーム！



厚生労働省の職場意識改善助成金に「テレワーク（在宅ワーク）」コースが新設されました。Office 365はまさしくそれらを実現するにはうってつけの製品です。

セミナーでは、Office 365を構成する主要な4つの機能についてのご説明と、画面のデモンストレーションを行いました。

第2部 (15:00 - 16:00)
日本マイクロソフト株式会社 オフィス見学ツアー



残念ながら写真に残せるのはMicrosoft製品の展示ルームにもなっている、このお客様向けフロアまでのことでした。

気になるオフィス内は、「どこでも仕事ができる」をコンセプトにフリーアドレスや機器配置など様々な工夫やシステムが充実していました。次回開催の際には、ぜひ実際にお越しいただきご体感ください！

弊社のFacebookページでも、開催の様様をご紹介します。ぜひご覧ください！

クラウド時代の新しい Office が複数のデバイスを使ったビジネスを強力にサポート!



Office 365

Midsized Business

2013.3.1
Debut

クラウド時代の中堅中小企業の Office 導入に最適なソリューション

プレインストール PC 買い換え時のコスト、パッケージやインストールメディアの管理、多様化したワークスタイルのために揃えた各デバイス向け Office の新規購入...。Office 365 Midsized Business はこうした悩みを抱える企業や、公共、医療機関のお客様の強い味方です。サブスクリプション契約により、初期費用を抑え、使った分だけのお支払いで Office Professional Plus 2013 のほか、電子メール、ビデオ会議、情報共有サービスを **1 ユーザー 5 デバイス** までご利用いただけます。これらの機能はすべてクラウドで提供されるため、運用コストや管理負担を軽減できます。

これまでの Office 導入で下記のようなお悩みはありませんでしたか？

プレインストール版

- PC の購入が前提
- 他 PC への移行が禁止
- 移行できないため、PC の買い換えで無駄が発生

パッケージ版

- ライセンス管理が大変
- アップグレードに費用がかかる
- ライセンス不正利用のリスク

ボリュームライセンス

- 初期投資がかかる
- 1 ライセンスで 1 ユーザーにつき 2 台までの利用制限がある
- オプション非利用だとアップグレードに費用がかかる

● Office 365 Midsized Business を導入すればお悩みが解消します ●

使う分だけ払えば OK! 利用料でのお支払い

年額 **14,760 円*** を利用人数分、利用期間分** だけご購入。**初期投資を大幅に削減** します。

*価格は参考価格です
**1 年単位でのご契約となります

1

複数デバイスに対応! 5 台まで使える

Office 365 Midsized Business はユーザー単位のご契約。**1 ユーザーあたり 5 台のデバイスにインストール OK!** Mac も大丈夫。

2

アップグレード費用不要! 常に最新版が利用可能

追加費用無しで Mac Office を含む、常に最新バージョンの Office を利用 できます。

3

iPad で使える ブラウザーで Office 書類を閲覧、編集

Office Web Apps ならネット環境さえあれば Office 書類を確認したり、簡易編集を行なえます。

4

クラウドへの保存で 時と場所を選ばずに ファイルへアクセス

1 ユーザー 7 GB の大容量 オンラインストレージ (SkyDrive Pro) がご利用いただけます。

5

互換性の心配無用 旧バージョンとの 併用が可能

Office 2010 など、旧バージョンの Office と共存できるため互換性を気にすることなく、柔軟な業務遂行が可能です。

6



えらんでマイプリント

for MEAP ADVANCE

ムダな印刷コスト 発生していませんか？



出しっ放しで
誰も取りに来ない
プリントがたくさんある...

プリントした後に
設定ミスに気づくことが
よくある...

モノクロで
よかったのに
...

両面にすれ
ば
よかった...

ページ指定
し忘れた...

エクセルで
1ページにな
ると思ったの
に...



えらんでマイプリントで劇的改善！

Image RUNNER ADVANCEに加えて、レーザービームプリンターでも使えます!!

ムダを減らして、らくらくコスト削減!!

プリントジョブを一旦ストップ！

いきなり紙で出力せずに、
複合機・プリンターでジョブを一旦ストップ！
もしプリントしたことを忘れてしまっても
ムダな放置プリントは生まれません！

必要なものだけ「えらんで」プリント！

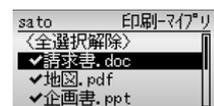
もし設定ミスをしていても、パネルで
出力前に確認できます！
必要なものだけを「えらんで」出力し、
間違ったもの、不要なものは削除できます！



■ image RUNNER ADV
タッチパネル



■ レーザービームプリンター
パネル





ImageRUNNER ADVANCE +レーザービームプリンター+えらんでマイプリントで ムダを減らして、らくらくコスト削減!!

■Image RUNNER ADVANCEの場合



■レーザービームプリンターの場合



さらに、印刷警告
することも可能



注意が必要な印刷設定に対して赤文字で表示されます。
(〇〇ページ以上のプリント、片面プリント、カラープリント)



① ② ③
行-/片面/100ページ 警告
キャンセル
印刷する

①カー文章 ②片面文章
③ページ数

*管理者が設定している場合のみ

できる！減らせる！3つのポイント！



コスト削減！

「放置プリント削減」、「ミスプリント削減」、「コスト意識向上」で無駄な印刷コストを削減します。



かんたん導入！

複合機にも、PCにも特別な難しい設定は不要。
かんたんに導入できます。



管理不要！

導入後に利用ユーザーが増えても、ユーザー登録などの作業は不要。
専用の管理者がいなくても、運用もらくらくです。

【生産性向上設備投資促進税制】について

認定

PCA商魂Xシリーズ・PCA商管Xシリーズの

ネットワーク製品が

「生産性向上設備投資促進税制」の
対象設備として認定されました！

生産性向上設備投資促進税制 制度の概要



「生産性向上設備投資促進税制」は質の高い設備の投資について、
即時償却又は最大5%の税額控除が適用出来る税制措置です。
販売管理システム『PCA商魂Xシリーズ』・仕入在庫管理システム『PCA商管Xシリーズ』が
本税制の対象となる先端設備として認定されました！

対象設備（ソフトウェア）

設備の稼働状況等に係る情報集機能および分析・指示機能を有するもの
(単品70万円以上または単品30万円以上かつ合計70万円以上)
※その他、サーバー用の電子計算機（中小企業者等に限り）なども対象になります。

【税額控除】

当期に支払うべき法人税額から取得価格に対して
最大5%の税額を控除可能

【特別償却】

最大、**取得価格全額を償却**可能

期間.平成26年1月20日～平成28年3月末日

全額即時償却 または 税額控除 5% ※1

期間.平成28年4月1日～平成29年3月末日

50%特別償却 または 税額控除 4% ※1

※1 税額控除における税額控除額は、当期の法人税額の20%が上限

この機会にぜひ「生産性向上投資促進税制」の対象設備となった
『PCA商魂Xシリーズ』『PCA商管Xシリーズ』(ネットワーク製品) をご検討下さい。

「A類型（先端設備）」証明書発行費用はPCAが負担します！！

生産性向上設備投資促進税制適用例

★適用期間

平成26年4月1日から平成28年3月31日までに取得・稼働した対象設備等について適用

※平成28年4月1日から29年3月31日の取得の場合は条件が異なります。



★PCAのネットワーク製品（SQL版）を購入する場合

- ・PCA商魂X with SQL 3クライアント 750,000円
 - ・PCA商管X with SQL 3クライアント 750,000円
- 合計1,500,000円（税抜）

※導入サービス費用を含めた取得価格が70万円以上（単体は30万円以上）の製品が対象となります。

ケース①

5%の税額控除を選択した場合

1,500,000円×5% = **75,000円**の税額控除に！

ケース②

特別償却を選択した場合

1,500,000円全額が即時償却に！

※商談への適用可否に関する具体的相談については、国税局もしくは税務署にお問い合わせください。

- ・制度の内容につきましては、経済産業省 経済産業政策局 産業再生課または各地域産業局 地域経済課までお問い合わせください。
- ・証明書発行の詳しい手続きにつきましては弊社担当営業までお問い合わせください。
- ・制度の適用をお考えの際は、税理士・公認会計士、所轄税務署にて事前確認されることをお勧めいたします。

『PCA法人税（平成26年度版）』発売開始のご案内

【追加・変更・削除される別表、帳票】

※追加

- ・別表六（二十一）生産性向上設備等を取付した場合の法人税額の特別控除に関する明細書

※変更（様式等の一部変更） ※一部記載

- ・別表一（一）普通法人等の確定申告書
- ・別表一（二）公益法人・協同組合等の申告書
- ・別表三（一）特定同族会社の留保金額に対する税額の計算に関する明細書

※削除

- ・別表六（六）付表 繰越税額控除限度額等に関する明細書
- ・別表六（十三）事業基盤強化設備等を取付した場合等の法人税額の特別控除に関する明細書
- ・別表十一（三）退職給与引当金の益金算入に関する明細書

☆特別償却の付表は、次版以降での対応になりますのでご注意ください。

※機能追加

- ・事業所情報の汎用データの作成、受入ができるようになりました。

**発売開始日：平成26年6月13日より
出荷開始いたしました!!**



無償交換対象製品『PCA法人税（平成25年度版）』

- ◆ PSS会員のお客様
 - ◆ 平成26年4月1日以降に上記対象製品を「新規」でご購入いただき、かつ交換時点でPCAへの「顧客登録」が完了しているお客様
- 交換対象のお客様には平成26年6月13日より順次発送しております。

画期的な Wi-Fi ソリューション

AerohiveTM

NETWORKS

いつでも、どこでも、つながる Wi-Fi

完全コントローラレス・クラウド対応無線LAN



これまでの無線LAN

複雑で高額なコントローラ
見積が複雑・高額
専用サーバ必要で複雑な管理
コントローラがボトルネックに…
認証サーバが別途必要



Aerohive

コントローラからの解放
見積は台数に単純正比例
クラウドからの手軽な管理
ボトルネックは一切なし
認証機能を内蔵

完全コントローラレス・クラウド対応のコンセプトとその価値

Aerohive(エアロハイブ)の特徴とメリット

クラウドでのシンプルな管理

メッシュ・フェールオーバー

プライベート PSK

RADIUSサーバ内蔵

無限の拡張性

完全な冗長性

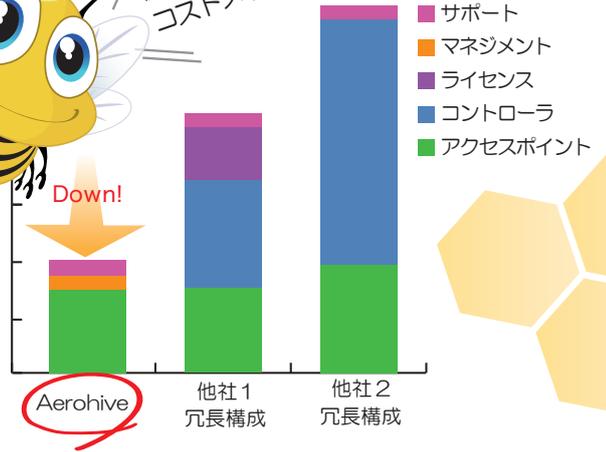
FW・WIPS内蔵

ボトルネックの解消

アップル製品と好相性



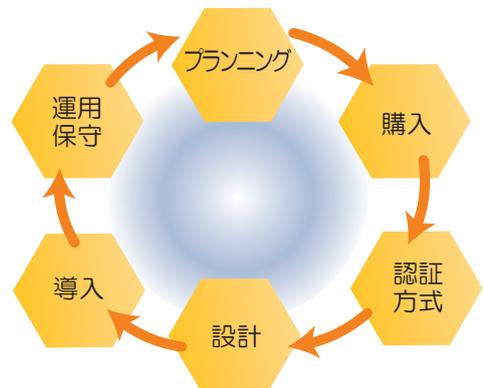
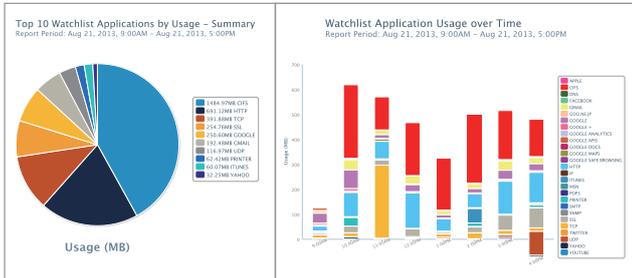
圧倒的コストメリット



アプリケーションの見える化

クラウドで

「簡単に、安く、早く」に貢献

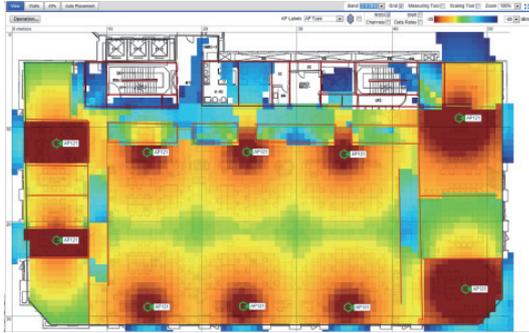


完全コントローラレス・クラウド対応だから他社と比べてビックリするほど **らくらく** です
Aerohive なら **簡単** に **安く早く** 利用できます！

らくらく

プランニング

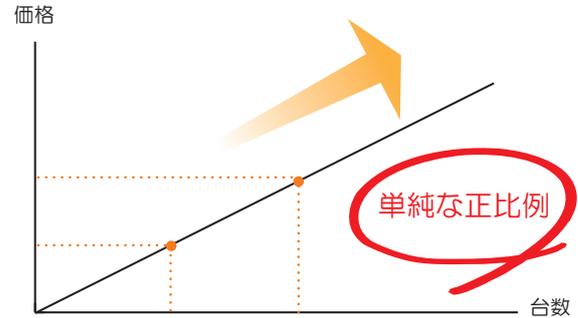
- ・プランニング機能を標準装備
- ・平面図があれば AP の場所と台数を算出します



らくらく

購入

- ・価格は 1 台から数万台まで台数に正比例
- ・非常に購入しやすい明朗な価格体系



らくらく

認証方式 <プライベート PSK 認証 (独自機能) と RADIUS 認証を選択>



提案1 プライベート PSK 認証 (PPSK 認証)

- ・1つのSSIDに4,095個までPSKを設定可能
→各人にPPSKを設定し認証基盤を構築
- ・認証に使用されたPPSK毎にVLAN等の属性を設定可能
- ・PPSK生成は自動と手動の両方に対応
- ・外部サーバ不要

提案2 RADIUS 認証

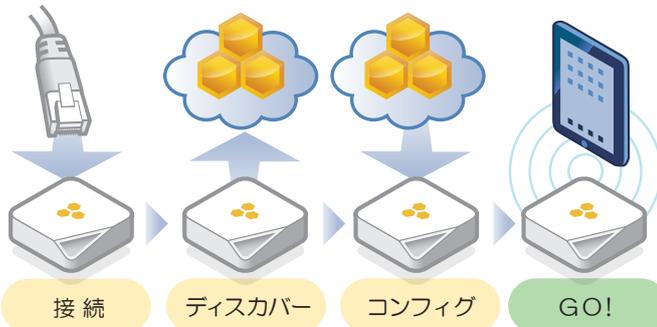
- ・AP内に内蔵されているので別途購入不要



らくらく

設計・導入

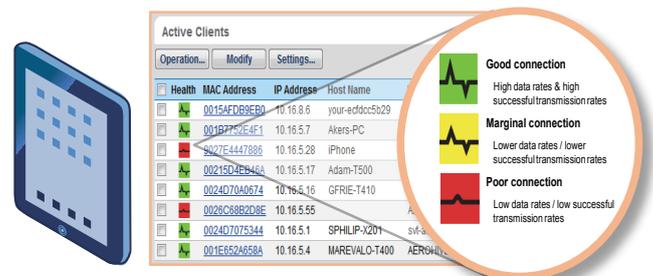
- ・クラウドの管理画面で簡単に設計内容を入力
- ・現場ではAPを接続するだけで導入完了！



らくらく

運用・保守

- ・クラウドからAPや端末の状況を把握可能
- ・Syslog解析、Remote Sniffer機能、Showコマンド sshクライアントを活用したりリモート運用・保守



商売繁盛へ、にやんと9万円台！

ホームページ開設のすべてが
お値段なんと！

ホームページ **3P** パック

初期費用 **¥99,000** (税別)

スタンダードプラン

ホームページ **5P** パック

初期費用 **¥160,000** (税別)

デラックスプラン

ホームページ **8P** パック

初期費用 **¥220,000** (税別)

*co.jp、jpドメインは¥10,000 (税別) 追加となります。

*2年目以降は、別途年間維持費が必要です。(ホスティング費 + オリジナルドメイン更新費)



ホームページ

まるまる

丸々パックス

はじめてでも簡単！ホームページ立ち上げに必要な**3つ**がパックになった



ホームページ制作

基本SEO
対策済

3つの基本プランをご用意。
しっかりと打ち合わせし、開設
目的に添ったサイト構築をご提案。



オリジナルドメイン取得

御社だけのオリジナルドメインは、広報
活動に効果大！しかも、オリジナル
メールアドレスも無制限に設定可能。
[.jp][.co.jp][.com][.net][.info][.biz]等の中から選択できます。

丸々パック
オリジナル



ホスティング

ISO20000 取得ホスティングサーバ使用

ISO20000 取得ホスティングサーバで、
大切な情報をしっかり預かります。

丸々パック
オリジナル

オリジナルドメイン取得 + ホスティングは丸々パックオリジナルサービス

通常Web制作会社はホームページのみ作成します。当パックでは、初めての方にとって
煩雑なオリジナルドメインの申請や、ホスティングサーバの契約も一元化し、ご提供いたします。

◎当パックはお客提供情報によりドメイン取得、ホスティング、ホームページ制作を行うセット商品です。 ◎取得したドメインはお客様に帰属いたします。 ◎年間維持費は1年単位となります。途中解約による返金はご対応しておりません。 ◎基本のSEO対策は行いますが、これにより検索サービス上位表示をお約束するものではありません。

ご相談・お問い合わせは、ステラグループ株式会社御社ご担当におたずねください。

オリジナルドメインで気軽に始める自社サイト

基本プラン 目的に合わせた基本プランをお選びください。

安価に始めたい方に	初期費用	内容
ホームページ 3P パック	¥ 99,000 (税別) co.jp、jpドメインは¥10,000(税別)追加となります。	<ul style="list-style-type: none"> ホームページ 3P (トップ・会社概要・地図・営業品目等) 写真点数 10 枚以内 オリジナルドメイン取得 初年度ホスティング費 オリジナルドメインメールアドレス設定可能 (お客様設定) 基本 SEO 対策
ホームページのスタンダード	初期費用	内容
ホームページ 5P パック	¥ 160,000 (税別) co.jp、jpドメインは¥10,000(税別)追加となります。	<ul style="list-style-type: none"> ホームページ 5P (トップ・会社概要・地図・営業品目・採用情報・お問い合わせフォーム等) 写真点数 20 枚以内 オリジナルドメイン取得 初年度ホスティング費 オリジナルドメインメールアドレス設定可能 (お客様設定) 基本 SEO 対策
会社紹介も。取扱い商品も。	初期費用	内容
ホームページ 8P パック	¥ 220,000 (税別) co.jp、jpドメインは¥10,000(税別)追加となります。	<ul style="list-style-type: none"> ホームページ 8P (トップ・会社概要・地図・営業品目・実例・Q&A・料金体系・採用情報・お問い合わせフォーム等) 写真点数 30 枚以内 オリジナルドメイン取得 初年度ホスティング費 オリジナルドメインメールアドレス設定可能 (お客様設定) 基本 SEO 対策

目的に合わせたオプションを追加

*ホームページのページ内容は一例です。規定ページ数以内であればご希望のページに変更可能です。 *2年目からのホームページ、ドメインの維持管理には、年間維持費が必要です。 *ドメインは「.jp」「.co.jp」「.com」「.net」「.info」「.biz」等の中から選択できます。

Option ホームページをグレードアップする多彩な各種サービス

更新楽々パック 年4回までの更新サービスパック。定期メンテナンスが必要な方に最適です。	メールアカウント作成 御社PCへのメール設定、出張作業。	twitter Facebook SNSで気軽に発信。	アクセスログ解析 ホームページアクセスが、御社で簡単に確認できるサービス。
メールマガジン発行 安全にメールマガジンを発行する機能を提供。	各種画像加工 グラフ、図、パンナーなど制作いたします。	写真撮影 プロカメラマンまたは、丸々パック制作スタッフによる撮影サービス。	ヒヤリング原稿作成 プロのライターが、ヒヤリングし代筆するサービスです。

目的別おすすめプラン	基本プラン	オプション	費用
まず、ホームページを立ち上げたい!	ホームページ 3P パック		¥ 99,000 (税別)
ホームページ開設と更新もおまかせ!	ホームページ 5P パック	更新楽々パック ¥ 15,000 (税別)	¥ 175,000 (税別)
ホームページでどんどん情報発信!	ホームページ 8P パック	Facebookページ作成 ¥ 35,000 (税別) アクセスログ解析 ¥ 15,000 (税別)	¥ 270,000 (税別)

制作の流れ

弊社では初期に必ずお打ち合わせ、ヒヤリングをさせていただき、お客様に最適なページ構成、プラン、オプションをご提案いたします。

- ステップ 1 お客様ヒヤリング
- ステップ 2 お見積もり
- ステップ 3 デザイン提案
- ステップ 4 ドメイン取得サーバ設定
- ステップ 5 仮公開
- ステップ 6 修正作業

公開

◎ ホームページのみの制作も承っております。ホスティング、ドメイン取得サービスが必要のない方も、お気軽にご相談ください。

ホスティング仕様 ISO20000 取得ホスティングサーバ使用

2年目以降年間維持費 ¥ 34,800 (税別) / 年 ホスティング費 + オリジナルドメイン更新費	ディスク容量 無制限 メールアカウント数 無制限	※1年目のホスティング費、オリジナルドメイン取得費は「ホームページ丸々パック」初期費用に含まれます。
--	-----------------------------	--

ステラグループ株式会社 <http://www.stargrp.jp> 

特記事項: ◎ステップ2のお見積り後、発注確定によりデザインの提案がスタートいたします。 ◎ドメインの維持管理、ホームページの内容変更、更新作業は弊社のみとなります。他の更新作業は認めておりません。 ◎弊社コンプライアンスにより公序良俗に反すると判断した場合、契約を一方的に破棄、消去いたします。またその賠償を受け付けません。 ◎何らかの原因によりアクセスが増大した場合、ホームページが表示されなくなることがあります。 ◎ホームページやドメインを継続して維持するには毎年年間維持費が発生いたします。 ◎年間維持費は1年単位となります。途中解約による返金はご対応しておりません。 ◎年間維持費無償の場合データは消去され、ドメインは管理団体に自動的に返却されます。 ◎オプション設定後の実施は、お客様ご自身の作業となります。 ◎別のホスティング会社にデータを移行する場合、ドメイン移転補助費、FTP情報公開費等費用発生いたします。またその作業はお客様ご自身主体となります。

A3対応モノクロプリンター 特価商品のご案内

特別セットモデル



数量限定販売!



リサイクルカートリッジ533

LBP8710e

※LBP8710の片面印刷専用モデルです。
 ※スターターナーは入っておりません。

今回限りの特別価格

なくなり次第販売終了となります。価格は担当までお問合せください。

◆◆ 高性能プリンター LBP8710e A3モノクロレーザープリンター ◆◆

印字速度 毎分30枚(A4印字)
 官製ハガキからA3サイズまで印刷可能
 ネットワーク対応
 本体サイズ W514mm × D463mm × H303mm

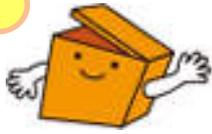


純正、リサイクルなど多種多数の消耗品を取り扱っております。
 是非 担当までお声掛けください。

▼ご注文・お問い合わせは……

ステラグループ株式会社

カートリッジの購入方法が増えました



もっとやさしく、もっと楽しく
Kaunet
カウネット



会員登録は無料!

カウネットの会員登録は無料です。
年会費などは一切かかりません。
FAX機をお持ちの法人のお客様に限ります。



FAXで
お申込み

必要事項を
記入

申込完了!

カタログお届け
(登録完了)

※2~3日後に最新カタログが届きます

1,000円(税込)以上のご注文で無料配送

ご注文は24時間365日ご注文いただけます。
FAX・インターネットどちらからでも受け付けております。

商品は当日・翌日にお届け!

お届け **お届けエリアは全国です。**
※沖縄県および離島は、
お届け対象エリア外とさせていただきます。

- 当日配送エリア** 午前11時までにご注文いただきますと
ご注文日の当日にお届けいたします。
- 翌日配送エリア** 午後6時までにご注文いただきますと
ご注文日の翌日にお届けいたします。

※一部対象外商品がございます。

当日配送エリア(関東エリア)

東京都 東京23区内、西東京市、武蔵野市、調布市、
三鷹市、狛江市
神奈川県 横浜市、川崎市
その他エリアにつきましてはお問合せ下さい

お得な商品たくさんあります!!

キヤノン BC-310
対応機種 iP2700 他
2ヶパック
¥4,748 (税込)
2パック以上ご注文の場合
1パックあたり¥2,374
商品番号 4218-3877

エプソン IC6CL70
対応機種 EP-806A 他
3ヶパック
¥10,121 (税込)
3パックセットご注文の場合
1パックあたり¥3,373
商品番号 4203-5077

キヤノン BCI-351(5色)+350
対応機種 MG7130 他
2ヶパック
¥9,428 (税込)
2パック以上ご注文の場合
1パックあたり¥4,714
商品番号 4218-3334

ブラザー LC111BK
対応機種 DCP-J952N 他
2ヶパック
¥1,944 (税込)
2パックセットご注文の場合
1パックあたり¥972
商品番号 4213-9645

お得情報はこちら
月に2回
『カウネットとくとく便』を
配信中。



すでにご利用中のお客様へ
お客様のご都合に合わせ、ご請求書のおまとめや、お支払サイト変更のご相談も
お受けいたします。より便利にご利用いただけますので担当営業までお問い合わせください。



ライフサイクルに合わせた
情報をお伝えいたします！

第11回 (運用編)

『Windows7のバックアップ復元について』

前回Windows7の標準機能である「バックアップと復元」でバックアップ
を取る方法をお伝えしましたが、試された方はいらっしゃいますか？

まだの方は大切なデータを失わないためにも設定しておくことをおすすめ
致します。

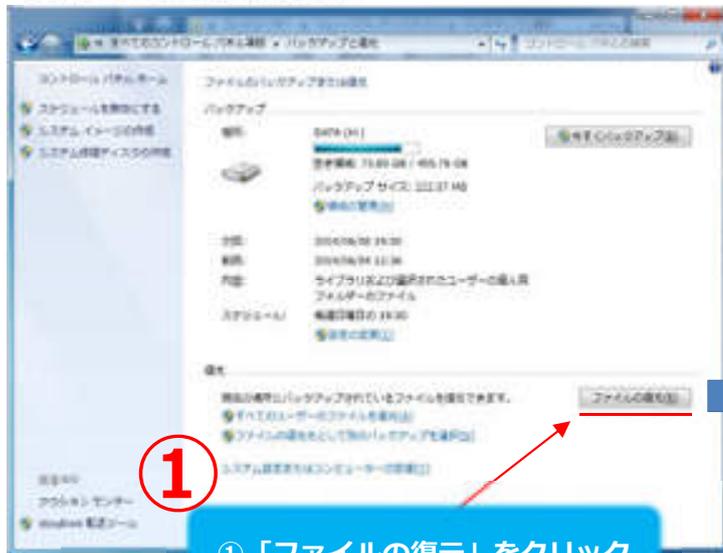
また、バックアップを取ったからにはもしもの時に活用したいですよ。
今回は取ったバックアップからデータを復元する方法をご説明いたします。



重要なデータをバックアップから復元する方法

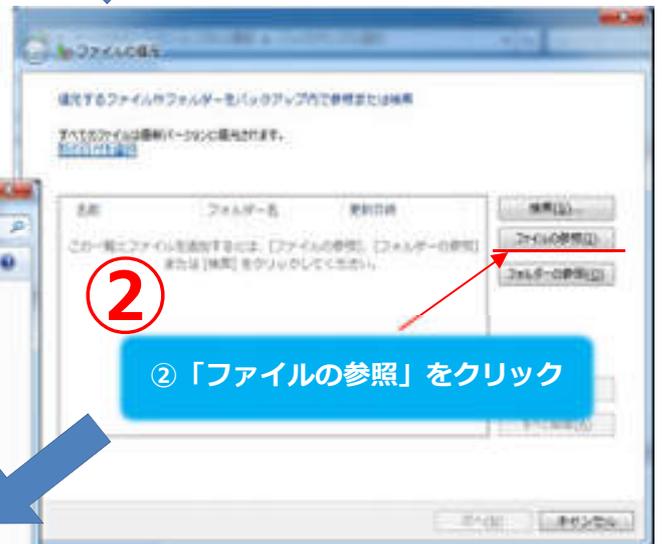
あったはずのファイルが無くなった事はありますか？
そんな時Windows 7のバックアップ機能でバックアップを取ってあれば簡単な
操作で復元する事が出来ます。

まず、コントロールパネルを開き「バックアップの作成」または「バックアッ
プと復元」をクリックします。

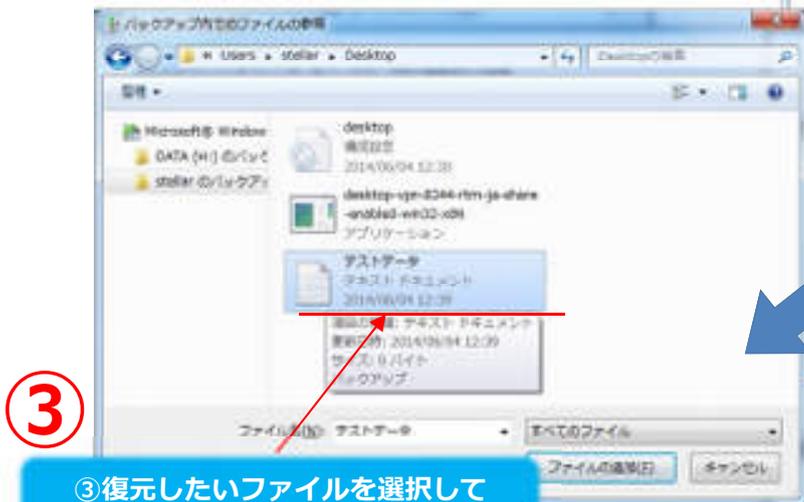


① 「ファイルの復元」をクリック

ファイルが無くなった！

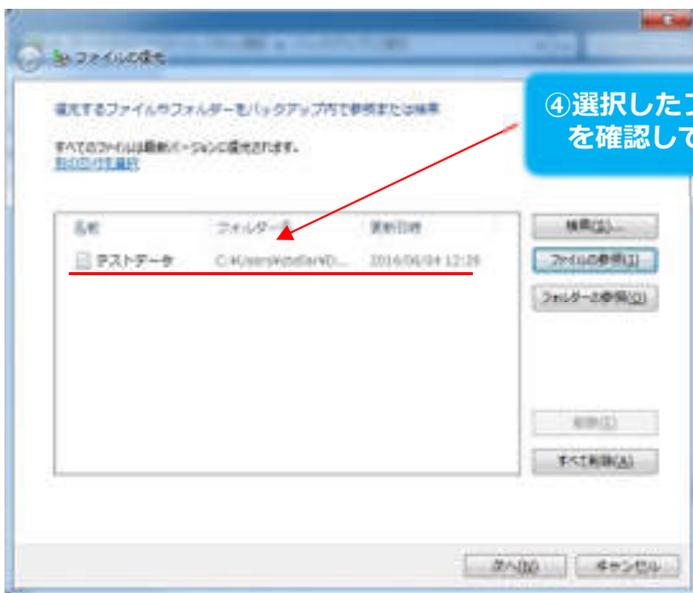


② 「ファイルの参照」をクリック



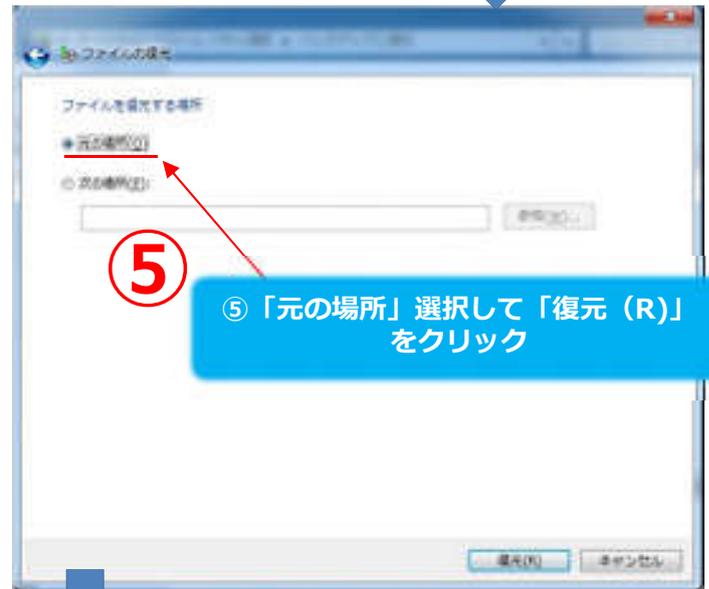
③ 復元したいファイルを選択して
「ファイルの追加 (F)」をクリック

フォルダ丸ごと復元する場合は「フォルダの参照」を
クリックし、次の画面でフォルダを選択し「フォルダ
の追加」をクリックします。



4

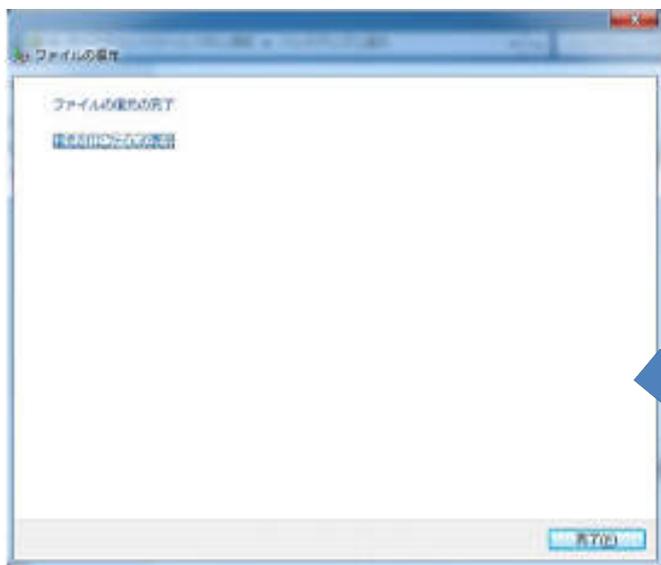
④ 選択したファイルが追加されている事を確認して「次へ (N)」をクリック



5

⑤ 「元の場所」選択して「復元 (R)」をクリック

元の場所ではなく別の場所に復元したい場合は、「次の場所」を選択して「参照」ボタンをクリックして保存先を決定します。



「ファイルの復元の完了」と表示されたら「完了 (E)」をクリックし、指定した保存先を見てください。



ファイルが復元された！



バックアップ先に指定したハードディスクの中を見ると左のアイコンのファイルが出来ていると思います。このファイルをダブルクリックすると、コントロールパネルを開かずともファイルの復元ウィザードを開くことが出来ます。また、このファイルを「右クリック」→「開く」とすると日付やバックアップ時刻、データなど階層ごとに構成されていますので、直接ファイルを取り出すこともできます。ただし、この場合はZIP形式に圧縮されていますので、ほしいデータを見つけることが難しいので注意が必要です。



調子が良いパソコンも、長く使っているとトラブルに見舞われることはあるかと思いますが、突然データがなくなると・・・想像したくありませんが、こまめにバックアップをしていれば安心です。是非この機会にバックアップを実施してみましょう！

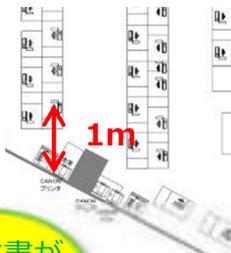
FAX業務のために席は立ちません！

【課題】

- 移転に伴って、サポートセンターのFAX機が遠くなった。
- 離席する時間が増え、電話受付業務に支障が出るおそれがあった。

【以前のレイアウト】

席から1メートルのところにFAXがあったのに・・・

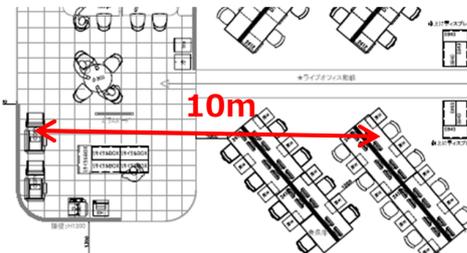


新着文書が
あります



【現在のレイアウト】

FAXとの距離が10メートル離れてしまいました



移動不要！



受信FAXはデータをサーバーに転送し、自席のパソコンから確認が可能に
送信FAXは自席のパソコンから直接送信が可能になりました

機器集約にともなうデメリットを機能でリカバリー！

- 受信FAX転送により自席にてFAX確認が可能に。
- PC FAX機能により自席からダイレクトにFAX送信が可能に。
- FAX機までの物理的な往復がなくなり、結果効率がアップしました。

解決

しかもペーパーレス！

【社員の声】 実際に使ってみて・・・



受信FAXを自分のPCから閲覧できる運用に変えてから、とても便利に使えております。受信したFAXはPCの画面上にポップアップが表示されるので、受信に気付かないことはありません。

サポートセンター 天野



FAX送信もPCからダイレクトに送信が可能です。いままではデータを紙で出力してからFAX送信を行っていたので、席を立つ必要もなく効率的になりました。

サポートセンター 赤谷

ステラグループでは、業務改善、オフィス環境改善の実例としてオフィスを公開しております。ご見学希望のお客様は弊社担当営業・サービスマンにお申し付けください。社員一同心よりお待ち申し上げます！

Facebookページで好評の弊社の部署、社員紹介です
ぜひステラ社員の素顔をお楽しみください！

★ステラグループFacebookページには、
弊社ホームページ右側のリンクボタンからアクセスできます。
FacebookページURL: <https://www.facebook.com/stargp.jp>

ステラの 人

Face of Stellar Group

【6月20日掲載】

西東京営業部（立川オフィス） オフィス営業2課



私たち西東京オフィス営業2課は多摩エリアを中心として東大和市、国分寺市内の一部、北は東大和市、武蔵村山市、南は町田市、西は八王子市、青梅市、神奈川県内は相模原市、愛川町にて営業活動をさせていただいております。

メンバーは、西東京営業部の責任者を含む5名。
経験豊かなベテラン揃いです。平均年齢は・・・内緒です。
私たちは、自信を持ってレジェンドだと思っていますが、はたして、弊社社員も含め、皆様からはどのように見て頂いているのか正直気になっております。
個性が強く各自が得意分野を持っており、お客様へご提案をする際には個の強みを共有し最適なサービスのご提供を目指しております。
最近の話題はベテランならではのかもしれませんが健康診断の再検査の話で盛り上がっています。

鉛筆1本からオフィス機器、セキュリティ商品、ネットワークLAN工事、什器、移転作業など幅広い商品を取り揃え、皆様のもとへお伺いいたします、その節は宜しくお願い致します。

【7月8日掲載】

西東京営業部（立川オフィス） システム・ソリューション営業課 システム・サポート課



システム・ソリューション営業課 2名
システム・サポート課 4名の計6名で活動しています。

システム・ソリューション営業課は、Mac、PC、サーバーなどシステム関連機器の販売、メンテナンス、ネットワーク構築です。Macに関しては、販売、メンテナンスを始めて20年以上。多摩地域で数少ない販売とメンテナンスを出来る部隊です。

システム・サポート課は、クライアントパソコン（Windows・Mac）、サーバー、ネットワークの設置・設定、メンテナンスを中心としております。ステラグループで一番の活動範囲を誇る課であり、東京23区以外の都内で活動させていただいています。

ご相談ごとがあれば、すぐに話しかけたいメンバーの集まりです！お客様にとって、一番良いと思えるようなご提案を心がけております。何なりとお申し付けください。

パソコンのトラブル対応の際に、
『さっきまで出来なかったのに・・・、ステラさんが来ると直っちゃうんですね、もしかしたら魔法使い？』というお言葉や『今ちょうど電話しようと思っていたんですよ、どこかに監視カメラつけているんですか？』というお言葉をいただくことがあります。

お互い、強く念じると思いは通じるのでしょうか！
お客様の笑顔、ありがとうの言葉をいただけるように日々努力し、お客様を想っている証拠だと自負しております！
※ちなみに、本当に魔法使いでもありませんし、監視カメラも付けていませんのでご安心下さい！

お客さま 各位

ステラグループ株式会社代表取締役社長の川井昇です。

いつも大変お世話になり、誠にありがとうございます。
本格的な夏の到来を前に不安定な天気が続いております。
お客さまみなさま方におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

約一ヶ月に渡って、熱戦を繰り広げたサッカー・ワールドカップ・ブラジル大会もドイツの優勝で幕を閉じました。
各国のスター選手が、自国の勝利のために、ひた向きにボールを追う姿に何度も胸を打たれました。
私ども、ステラグループも、お客さまにご満足いただけるよう、お客さまのお役に立てるよう、ひた向きに業務に取り組んでまいります！

酷暑が訪れようとしております。
くれぐれもご自愛専一のほど、衷心より祈念申し上げます。



代表取締役社長 川井昇

■会社概要■

会社名:ステラグループ株式会社 <http://www.stargp.jp/>
設 立:1973年7月 資本金:9,500万円 代表者:代表取締役社長 川井 昇

〈営業拠点〉

- 本 社オフィス 東京都文京区後楽二丁目3番21号 住友不動産飯田橋ビル11F
TEL: 03-5804-8780
- 立川オフィス 東京都立川市柴崎町2丁目3番6号 第一生命ビル3F
TEL: 042-525-2146
- 三鷹オフィス 東京都武蔵野市中町1丁目9番5号 第一中央ビル3F
TEL: 0422-52-8351
- 神奈川オフィス 神奈川県横浜市中区尾上町6丁目86番1号 関内マークビル2F
TEL: 045-651-7421

〈事業内容〉

- OA機器およびコンピュータ機器の販売とメンテナンス・保守
- ネットワークを含む社内システムの設計・構築・運用管理
- システム開発
- 什器備品・消耗品・オフィス家具の販売
- デジタルデータ総合出力サービス・クリエイティブワークの企画・制作
- 人材派遣【(般) 13-01-1334】・アウトソーシングビジネス

〈経営理念〉



■編集後記■

ステラリンク編集長の武藤です。いつもお読みいただきありがとうございます。

先日、品川にある日本マイクロソフト社のオフィスでOffice365セミナーとオフィス見学ツアーを開催いたしました。多くのお客さまにご参加いただき、ありがとうございました。今号にもOffice365の情報を掲載しております。在宅ワークなど、時代に合った「働き方」を実現できるものとして、厚生労働省の助成金の対象にもなっています。ぜひ365にご注目、ご相談いただければと思います。

それでは次号もご期待ください！

★ステラリンクのバックナンバーを
ホームページでご覧いただけます。
<http://www.stargp.jp/stellar-link/>



システム・ソリューション営業2課 武藤

■INDEX■

ステラリンク2014年8月号

- P2 Windows Server 2003サポート終了！企業へのリスクは？
- P4 セミナーレポート「Office 365セミナー・オフィスツアー」
- P5 Microsoft Office 365
- P6 ムダな印刷コストをカンタン削減！「えらんでマイプリント」
- P8 PCA商魂・商管 設備投資促進税制の対象に認定
- P10 いつでもどこでもつながるWiFi Aerohive
- P12 ホームページもステラにおまかせ！ホームページ丸々パック
- P14 A3モノクロプリンター 特価情報
- P15 オフィス通販 カウネットご案内
- P16 パソコンお役立ち情報⑩バックアップの復元
- P18 ライブオフィスここが見どころ⑩
- P19 ステラの人 Face of Stellar Group ⑤



弊社システムサポート担当がTwitterをやっています！

日々いろいろな情報をつぶやきますので@Stellar_Support をフォローお願いします。